

アセットトライ

AT ADMINISTRATION (CAYMAN) LIMITED
作成日：2014年9月30日

2014年8月運用報告書(2014年8月1日～2014年8月31日)

純資産の推移(一口=百万円)

【年平均騰落率：6.32%】

	設定時 (1999/2/1)	2014年4月末	2014年5月末	2014年6月末	2014年7月末	2014年8月末
1口あたりの 純資産価額(円)	1,000,000	1,903,493	1,934,914	1,944,900	1,946,821	1,985,254
月次騰落率	—	-3.13%	1.65%	0.52%	0.10%	1.97%
設定来騰落率	—	90.35%	93.49%	94.49%	94.68%	98.53%

各セクターごとの損益

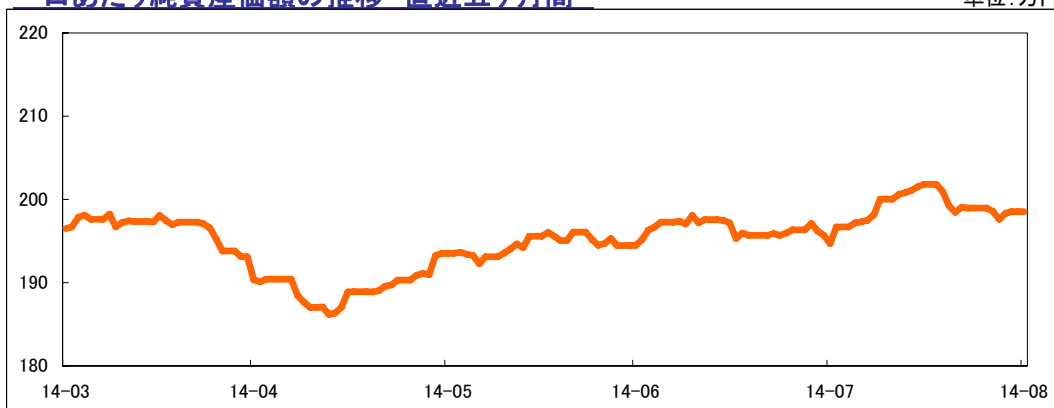
2014年8月の運用成績はプラスとなり、アセットトライは前月比1.97%の利益となりました。

通貨・為替	金利	株価指数	エネルギー	金属	農産物	その他商品
++	++	-	-	-	-	+

(注) +は利益、-は損失、その数が損益の大きさを表しています。

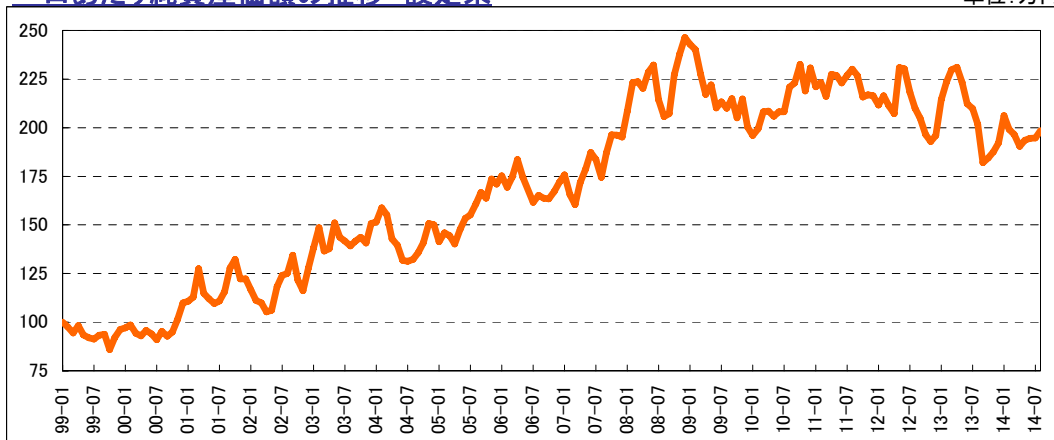
一口あたり純資産価額の推移 直近五ヶ月間

単位: 万円



一口あたり純資産価額の推移 設定来

単位: 万円



マーケット概要

為替相場は、米ドルが対ユーロでドル高傾向を維持し、1ユーロ=1.3444ドルを月初高値に、前月に続いてほぼ一貫してドル高となりました。ウクライナ情勢はロシアとユーロ圏、米国との対立が経済制裁の応酬へと発展し、ユーロ圏全体の景況感悪化につながりました。円相場は当初102.78円より円安傾向を維持しつつ下旬の104.43円へ向け円安となり、ドル高傾向となりました。

主要国の短期金利は、ドルと円では横ばい推移が続く一方、インフレ率の低迷で一段の金融緩和が見込まれるユーロ圏では低下傾向となりました。長期金利は、欧州中銀(ECB)の追加緩和が見込まれるドイツ債を中心に、量的緩和縮小から早期の利上げが見込まれる米国でも債券需要が強く、利回りが低下傾向となりました。国内では低水準での横ばい推移が続きました。

主要国の株価指数は、おおむね、上旬の下げから月末にかけて反発となりました。当初はロシアが欧米の制裁に対抗措置を発表、イタリアの景気後退入りもあって欧州株を中心に下落。ただ、米国は堅調な経済指標を背景に反発し、S&P500指数が過去最高値を更新するなか、欧州株も追随高となりました。日本株は日経平均株価が一時的15,000円割れから円安を背景に反発しました。

原油相場は、ブレントが当初の105ドル前後から下落傾向となりました。ウクライナや中東地域での地政学的リスクが意識されながらも原油需給にひっ迫は見られず、欧州経済の鈍化が懸念されたほか、米国の利上げを見込んだドル高傾向が圧迫となり中旬には101ドルへ下落。ただ、リビアの石油生産が不安定であることから103ドルを回復して越月しました。

金相場は、月初1.281ドルから反発し、一時1.322ドルまで上昇する場面もありましたが、実需買いが続かず失速し、下旬には1.273ドルまで下落するなど、前月に続き停滞色が強まりました。米国経済は雇用の改善を背景に2015年半ばと見られる金融引締めスタンスへの転換を確認、さらにウクライナ問題でユーロ安ドル高へ傾斜したことが、金価格を圧迫しました。

大豆相場は、下落傾向となりました。米国では一部産地で多雨や低温の影響が懸念されたものの、全体の作柄は非常に良好で豊作が見込まれ、収穫後の大幅な需給緩和見通しから6月以降の下げ相場を持続。ただ、農業調査会社の現地調査で過去最高の単収と生産高を確認すると下げ止まり、中国の大豆輸入増加も見込まれたことから、下旬には横ばい推移となりました。

《投資家の皆様へ》1999年3月以降に追加出資された方は、取得口数が参加時期により異なりますので、別添の募集月別のアセットトライ評価額一覧表にてご自身の損益をご確認ください。

【お問合せ先】岡藤商事株式会社 コールセンター

フリーコール：0120-33-7639(受付時間：土日祝日を除く平日8:30～17:00)

E-mail：center@okato.co.jp Web site：http://www.shouhin-fund.com/index.html#assettry

◆当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。◆騰落率の数値は、運用開始日の1口当たりの純資産価額(¥1,000,000)を基準に算出しています。(小数点以下第3位を四捨五入)。◆当ファンドの運用成績は過去の実績に基づいたものであり、将来の運用成績を保証するものではありません。◆当ファンドの純資産価額は運用対象である商品、有価証券、通貨、金利等の先物取引や現物取引などの値動きの影響を受け、投資元本を割り込むことがあります。◆当資料は当ファンドの受益者へ情報を提供することのみを目的としたものであり、ここに記載される商品の売却や購入について勧誘するものではありません。◆当ファンドは円建の積極運用追加型商品ファンドです。

「アセットトライ」に係る手数料等について

参加手数料：申込金額の2.16%（消費税含む。）

解約手数料：解約金額の1.0%（解約時にお客様が受け取る実際の受領金額は、営業指定銀行における海外送金手数料及びお客様受取銀行における事務手数料が解約償還金額から控除された金額となります。）

管理料：純資産価額の年率1.5%

先物投資顧問料：運用委託額の年率2.0%

成功報酬：運用収益の20%

先物取引手数料：（海外先物取引/海外先渡取引）原則として1枚（往復）当たり上限15米ドル
（外国為替取引）原則として百万米ドル（又は外貨の相当額）に対して上限15米ドル

業務代行報酬：純資産価額の年率0.15%

その他費用（実費）：初期費用、送金銀行に対する手数料、先物運用会社の会計監査費用、営業者及び先物運用会社の期中管理に係る費用、営業者の登録に係る費用、期中に於ける弁護士・税理士費用（ケイマン諸島に於ける弁護士費用を含む。）、関係会社及び先物運用会社のシリーズA株式に係る計算・会計事務に関わる費用、営業者株式の信託会社に対する受託費用・本商品ファンド継続販売のための書面に係る企画・改訂・印刷費用等

管理料、先物投資顧問料、成功報酬、先物取引手数料、業務代行報酬及びその他費用については、事前に計算できないため、当ファンドに係る手数料等の総額または上限額を表示することはできません。

「アセットトライ」に係るリスクと留意点

当ファンドは、先物市場等の値動きにより、大きな収益を得る可能性がある反面、投資元本を割り込む損害を受ける可能性もあるハイリスク・ハイリターンの商品です。投資する商品は多岐にわたり、各々の商品に対して買いのポジションも売りのポジションも持つため、先物市場又は外国為替市場等の特定の指標の値動きが先物運用顧問会社の判断と異なる場合は損失が発生することがあります。当ファンドは元本や収益が保証されているものではありません。資産の一部が外貨建てで運用されるため、為替の変動により収益・損失が増減することがあります。預金保険の適用はありません。当ファンドでは、1口当たりの純資産価額が700,000円を下回った場合には繰上げ償還することがあります。クーリング・オフの適用はありません。投資家が取得する商品ファンド関連受益権は、相続、遺贈、破産その他これらに準ずる場合または金融商品取引業者が転売する場合を除き、第三者には直接譲渡できません。契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、当ファンドの特徴とリスクの内容をご理解下さい。

金融商品取引業者の概要

商号：岡藤商事株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第2608号

本店所在地：東京都中央区新川2-12-16

加入している金融商品取引業協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会